

半導体・デジタル産業戦略検討会議の開催について

令和3年3月24日
経済産業省

1. 趣旨

新型コロナウイルス対応によるデジタル化の進展、デジタルトランスフォーメーション（DX）の必要性の高まり、5Gなどの新たな情報通信技術・インフラ整備の進展、世界的な半導体需給状況のひっ迫、半導体・デジタル関連技術などの先端技術を取り巻く貿易問題、経済安全保障など、デジタル産業やその基盤となる半導体を取り巻く環境は大きく変化している。

今後、日本が世界に先駆けて Society5.0 に移り変わっていくためには、「産業のコメ」であり、あらゆる社会・経済活動に深く関係する半導体・デジタル産業について、時代の変化を正確に捉え、競争力を高めることが必要である。

このような状況を踏まえ、半導体・デジタル産業関係の企業関係者、有識者、関係省庁が集まり、今後の政策の方向性について、情報共有、意見交換を行う。

2. 検討事項

半導体・デジタル産業の環境変化について情報共有を行った上で、経済・社会の持続的成長を実現するための産業政策の方向性について、以下の観点を中心に意見交換を実施する。

- ① 半導体技術・半導体製造
- ② デジタルインフラ整備
- ③ デジタル産業（ソフトウェア、ITベンダー等）

3. 会議の概要

開催期間：令和3年3月～5月頃を予定

開催回数：3回程度

事務局：経済産業省商務情報政策局

※経済産業省が実施する情報共有・意見交換会の位置付け）

第一回（3月24日開催）○半導体・デジタル産業の環境変化、①半導体

第二回（4月開催）②デジタルインフラ整備（企業ヒアリング予定）

第三回（5月開催）③デジタル産業、○取りまとめ

4. メンバー

別紙のとおり

半導体・デジタル産業戦略検討会議 メンバー

<座長>

東 哲郎 TIA 運営最高会議 議長

<有識者>

五神 真 東京大学 総長
 鈴木 一人 東京大学公共政策大学院 教授
 橋本 和仁 物質・材料研究機構 理事長
 森川 博之 東京大学大学院工学系研究科 教授
 若林 秀樹 東京理科大学大学院経営学研究科 教授

<産業界>

【半導体・情報インフラ・デジタル産業全般】

加藤 良文 株式会社デンソー 経営役員・CTO
 澤田 純 日本電信電話株式会社 代表取締役社長
 時田 隆仁 富士通株式会社 代表取締役社長
 西川 徹 株式会社 Preferred Networks 代表取締役 CEO
 森田 隆之 日本電気株式会社 代表取締役 執行役員副社長
 山田 善久 楽天モバイル株式会社 代表取締役社長

【半導体関係】 ※第一回（半導体議論）を中心に参加

河合 利樹 東京エレクトロン株式会社 代表取締役社長 CEO
 川橋 信夫 JSR 株式会社 代表取締役社長 COO
 柴田 英利 ルネサスエレクトロニクス株式会社 代表取締役社長 CEO
 早坂 伸夫 キオクシア株式会社 代表取締役社長
 吉田 芳明 株式会社アドバンテスト 代表取締役 執行役員社長

※データセンター関係、デジタル産業関係のメンバーを数名追加予定

【オブザーバー】

覺道 崇文 内閣府大臣官房審議官（科学技術・イノベーション担当）
 今川 拓郎 総務省 総合通信基盤局 電気通信事業部長
 塩崎 正晴 文部科学省 大臣官房審議官（研究振興局及び高等教育政策連携担当）
 堀内 義規 文部科学省 大臣官房審議官（研究開発局担当）
 安田 哲二 産業技術総合研究所 エレクトロニクス・製造領域 領域長
 岸本 光弘 産業技術総合研究所 デジタルアーキテクチャ推進センター センター長
 安田 篤 新エネルギー・産業技術総合開発機構 IoT 推進部長
 有馬 伸明 新エネルギー・産業技術総合開発機構
 ポスト 5G 情報通信システム基盤強化研究開発事業室長